

(様式2(1))

事業所名 グループホーム さくらの家

目標達成計画

作成日: 平成 23年 10月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14	同業者との交流は、研修会や部会にとどまり、相互訪問などの機会はもてていない。	同業者間で交流する機会を作り、参考になる良い点をお互い持ち帰り、サービスの質の向上、職員のスキルアップにつなげる。	・まず併設のさくらの家のデイサービスでの研修を計画。 ・グループホームももの花さんとの間で相互訪問を行う。	12ヶ月
2	36 37 38	昨年9月より毎月接遇及びその時々気になるテーマを介護目標にし、振り返りを行うことで、職員の意識づけを行ってきた。常に短いサイクルでの目標設定は必要。	その人らしい暮らしを続けていただくための質の良い支援ができる。	毎月職員間で話し合い、介護目標を設定し、1か月毎に各自シートを使い、振り返る。	12ヶ月
3	5	市町村担当者との日頃からの接点が少ない。	事業所の実情やケアサービスの取り組みを報告し、協力関係を築く。	第三者評価の結果、作成した目標達成計画を報告し、意見・アドバイスをいただく。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。